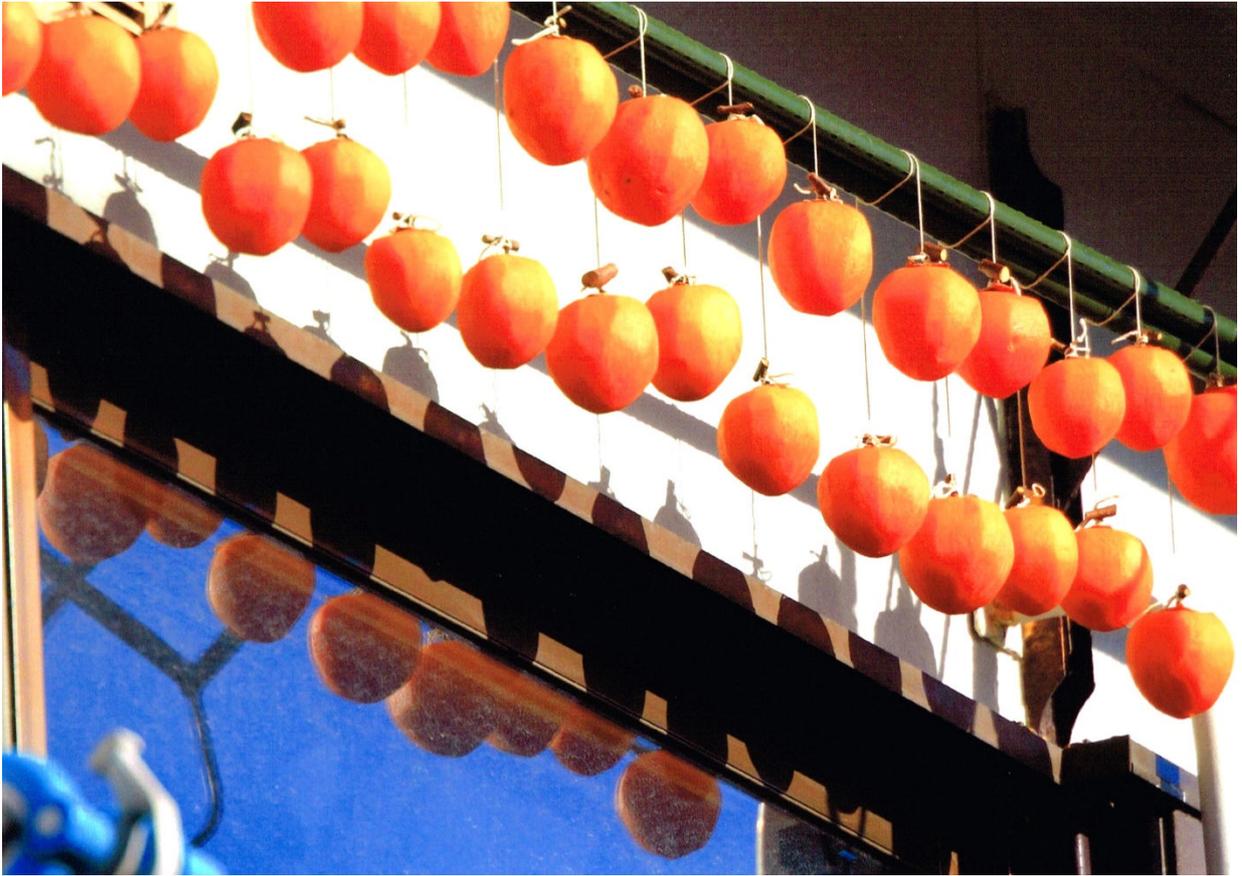


熱海写真俳句 11 月句会

優秀作・山田文吉さん



日と風に甘き予感の吊し柿

渋柿を秋晴れの太陽と風が凝縮した甘味の干し柿をつくってくれる。私たちと柿は古来より深い結びつきがあります。万葉歌人で有名な柿本人麻呂は、屋敷に柿があったので「柿本」と名乗ったとか。時代を超え、柿と私たちとの関係に思いを馳せながら干し柿を味わうのも楽しいことですね。